

令和6年度 園経営計画 足立区立西保木間保育園

園長 寺島 幸

1 園の経営目標

- (1) 子ども一人一人の個性を大切にし、自分に自信がもてる子どもを育てる。
- (2) 保護者の思いに耳を傾け、子育てが楽しいと感じられるよう、共に歩む。
- (3) 地域との関わりを大切にして、近隣施設との連携や家庭支援を行う。

2 園の現状

- (1) 子どもたちは、豊かな園庭環境のもと、異年齢の関わりを楽しみ、身近な草花や生き物に関わり遊んでいる。また、季節の野菜を栽培し、収穫の喜びを感じている。
- (2) 職員は、園内研修を通して学びを深め、子どもの願いを聴き、発達にあった心動く魅力的な保育環境作りに取り組んでいる。
- (3) 地域自治会に温かく見守られ、連携校の西保木間小学校とも多くの交流活動を行っている。

3 今年度の重点的項目

重点的に取り組んでいきたい事項－1	子どもたちが遊び込み、心動く魅力的な環境をつくる。
具体的な取り組み	
項 目	具体的な内容
(1) 各クラスで子どもの願いを叶える教材、遊具を準備する。	ア 毎月、環境を中心に保育反省を行う。 イ 年3回、エピソード記録を使って園内研修を行い、子どもの願いを実現する保育環境づくりに取り組む。
(2) 園庭で身近な草花や虫に関わり、やってみたい、知りたい気持ち育てる。	ア 園庭で育てる草花や栽培する野菜の年間計画をたてる。 イ 身近な虫の飼育や観察ができる用具や図鑑を準備し、園庭環境を構成する。
(3) ホールを有効に活用する。	ア 毎月、絵本、巧技台、音楽などのテーマで、ホールにコーナーを設定する。
重点的に取り組んでいきたい事項－2	一人一人の個性を活かし、人権を大切にした保育を行う。
具体的な取り組み	
項 目	具体的な内容
(1) 全職員が一人一人の子どもの育ちを共有し、理解する。	ア 各クラスで月一回、会計年度任用職員と共に子どもの成長している姿を捉え、肯定的な言葉がけや関わりを確認する。 イ 自己肯定感を伸ばす言葉がけや関わりについて、事例検討を通して学びを深める。
(2) 自分を大切にしている気持ちを育む。	ア 生命（いのち）の授業を実施する。 イ 保育者の日常的に行われる温かい応答的な関わりや言葉がけの積み重ねにより、自己を肯定する気持ちを育む。
重点的に取り組んでいきたい事項－3	保護者、地域と繋がる保育園をつくる。
具体的な取り組み	
項 目	具体的な内容
(1) 保護者同士が繋がり、交流もてる場を用意する。	ア 保護者や保育者が参加する、『ふらっと西保～みんなで話そう会～』を月1回開催し、交流の場をつくる。 イ 園行事への参加や協力を依頼し、保護者同士が繋がる機会をつくる。